

(第30号) ***電子ジャーナル4 - 用語の解説***

EBSCO が管理する「A to Z」電子ジャーナル(=EJ)のリストをもとに、EJ に関わる用語や注記について解説します。

- Embargo n year 最新 n 年間の閲覧禁止。
- 1998 to present 1998 年から最新号まで閲覧可能。「1998-2005」等、期間を限定した表示もある。
- PDF 版 電子文書のスタンダードな形式で、環境に左右されない表示が可能。プリント版と同様に表示されるのが特長(プリントアウトの場合はこちらをお勧め!)。
- HTML 版 Web ブラウザで閲覧でき、リンク設定できることが特長とされている。
- Archives 元々は公文書やその保管場所、圧縮ファイルのことで、電子ジャーナルにおいては、論文データのまとめ、主にバックナンバーなどを指すことが多い。他に雑誌の一覧を指す用語として、Available Issues, List Issues, Past Issues, Browse Articles などが挙げられる。
- Self Archiving 研究者自ら研究成果を管理し、Web 上で公開すること。
/Self Archive オープンアクセス運動の主導者である、英国サウザンプトン大学の Harnad 氏が「自らの研究成果は自らが保管・管理すべき」と提唱した。
- PubMed Central National Library of Medicine(=米国医学図書館協会)が運営するオープンアクセスのデジタルアーカイブ。

URL=http://www.pubmedcentral.nih.gov/fprender.fcgi?cmd=full_view

- DOI Digital Object Identifier(デジタル・オブジェクト識別子)。元々は著作権管理を主な目的として開発されたインターネット上の電子資料の識別のための記号。インターネット上の個々の文献に振られ、URL の変更に関わらず、恒常的に所在が示される。

(例)10.1023/A:1009859817705 のように数字、アルファベット、記号が使われている。

また、「ACS」や「LWW100」「Science Direct」といった本学が有料で契約しているプロバイダが提供するタイトルの閲覧は、学内の利用者限定されています。その他、気になる点などは図書館 HP 電子ジャーナル「利用について」をご参考頂くか、図書館カウンターにお問い合わせください。

図書館トリビア

例年この時期には、NPO 法人日本医学図書館協会による「重複雑誌交換」が始まります。諸事情により所蔵が重複した雑誌を加盟館同士で交換し、欠号分を補充するシステムで、本学では昨年 32 冊を受入れ、117 冊を送付、全体では 11,778 冊もの雑誌が交換されました。今年も完全巻を目指して、大量のデータ作成と確認、送付・受領の作業の準備を進めています。

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 unyo@lib.iwate-med.ac.jp まで。

<編集・発行> 岩手医科大学附属図書館